

ACP導入研修 (応用編①)

とよひら・りんく

“りんく塾”

2017.11.27

ACP導入研修 (応用編)

1. アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは.
2. “りんく塾”開講の目的.
3. 代理決定者について理解する.
4. 療養上の希望を共有する. →ロールプレイ

《コミュニケーションスキルの向上》

《ACPファシリテーターの育成》

アドバンス・ケア・プランニング

Advance Care Planning(ACP) : 定義

- 今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス
 - 患者が望めば、家族や友人とともに行われる
 - 患者が同意のもと、話し合いの結果が記述され、定期的に見直され、ケアにかかわる人々の間で共有されることが望ましい
 - ACPの話し合いは以下の内容を含む
 - 患者本人の気がかりや意向
 - 患者の価値観や目標
 - 病状や予後の理解
 - 治療や療養に関する意向や選好、その提供体制

<http://www.ncpc.org.uk/sites/default/files/AdvanceCarePlanning.pdf>

Education For Implementing End-of-Life Discussion

アドバンス・ケア・プランニング (ACP)



Advance Care Planning: A Guide for Health and Social Care Staff. National End of Life Care Programme, Web site. Available at: http://www.endoflifecareforadults.nhs.uk/assets/downloads/pubs_Advance_Care_Planning_guide.pdf . Accessed August 9, 2010

Education For Implementing End-of-Life Discussion

アドバンス・ケア・プランニング はなぜ必要か？

- 患者の意向を最大限に尊重
 - 一般国民の約7割は事前指示書の考え方に賛成

厚生労働省人生の最終段階における医療に関する意識調査 2013

- 治癒が不可能な化学療法中のがん患者の70-80%は治癒が不可能であることを理解していない

Weeks JC, NEJM 2012

- 終末期においては約70%の患者で意思決定が不可能

Silveira MJ, NEJM 2011

Education For Implementing End-of-Life Discussion

ACPの効用

- ACPを行うと
 - 患者の自己コントロール感が高まる
Morrison, J Am Geriatr Soc. 2005
 - 死亡場所との関連（病院死の減少）
Degenholtz, Ann Intern Med. 2004
 - 代理決定者－医師のコミュニケーションが改善
Teno J. JAGS 2007
 - より患者の意向が尊重されたケアが実践され、患者と家族の満足度が向上し、遺族の不安や抑うつが減少する
Detering K, BMJ 2010

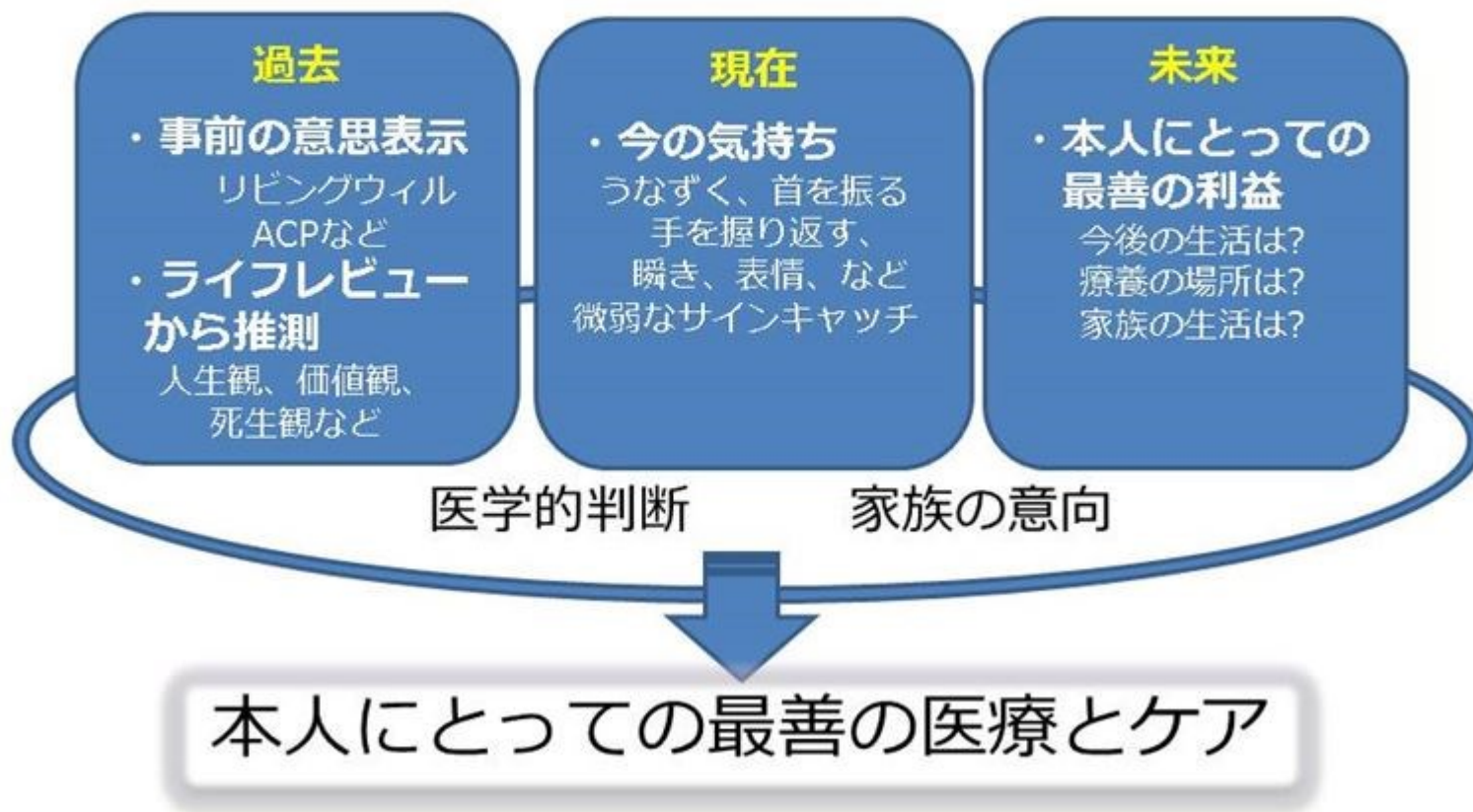
Education For Implementing End-of-Life Discussion

今後のこと いつ話し合うか？

- 決められたものはない
- 以下の時が話しやすいといわれている
 - 状態が比較的安定している
 - 判断が差し迫っていない
 - 手術、入院など大きな疾患の変化を乗り越えた時

意思決定支援の概念図

< 本人の意思の3本柱 >

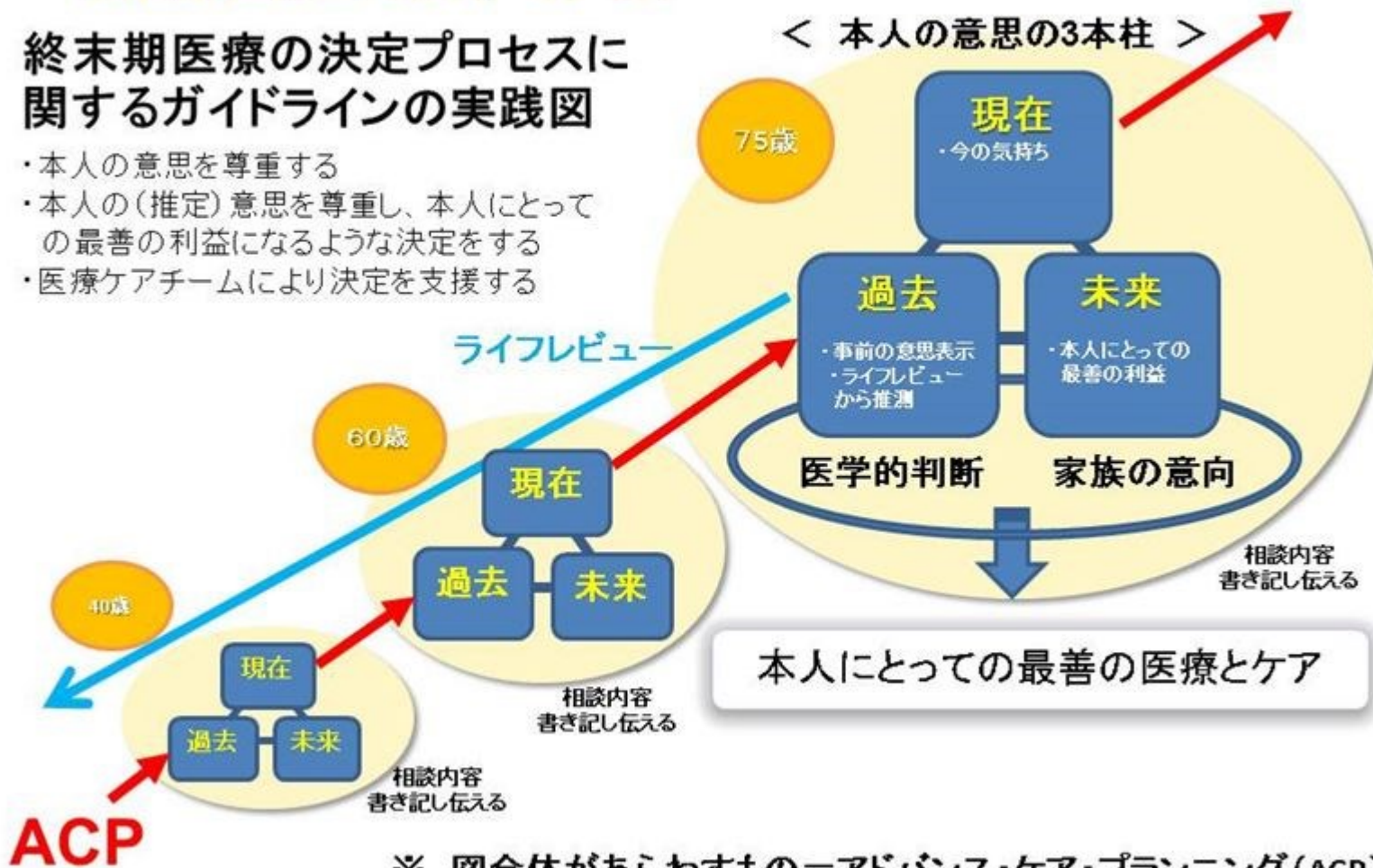


Education For Implementing End-of-Life Discussion

時間経過でみると・・・

終末期医療の決定プロセスに関するガイドラインの実践図

- ・本人の意思を尊重する
- ・本人の(推定)意思を尊重し、本人にとっての最善の利益になるような決定をする
- ・医療ケアチームにより決定を支援する



※ 図全体があらわすもの＝アドバンス・ケア・プランニング(ACP)

Education For Implementing End-of-Life Discussion

ACP導入研修 (応用編①)

1. アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは.
2. “りんく塾”開講の目的.
3. 代理決定者について理解する.
4. 療養上の希望を共有する. →ロールプレイ

《コミュニケーションスキルの向上》

《ACPファシリテーターの育成》

目的

これまでの生活を振り返り、今後の人生、生活、医療／介護
について話し合うことができる。

- 1. 現状を共有する. : 第1回で実施.
- 2. 話し合いを導入する.
- 3. これまでの生活を振り返る.
- 4. 療養や生活での不安や疑問を確かめる.
- 5. 療養や治療での希望(本人、代理決定者)を尋ねる.
- 6. 多職種で共有する.

電子カルテ上でのACP入力欄作成方法

①表題部分を
右クリック

②「表題変更」
をクリック

③「ACP」を選択

④表題が「治療計画」から「ACP」に変更される

医師や看護師、MSWだけでなく、薬剤師やリハビリスタッフなど**多く**
の職種が、**ACPに関心を持って**、患者・家族と接してゆくことを目標

ACP導入研修 (応用編①)

1. アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは.
2. “りんく塾”開講の目的.
3. 代理決定者について理解する.
4. 療養上の希望を共有する. →ロールプレイ

《コミュニケーションスキルの向上》

《ACPファシリテーターの育成》

代理決定者に関する課題

- 代理決定者が役割を知らない
- 代理決定者は
 - 医学的決定をする準備ができていない
 - 意思決定の過程がストレスフル
 - 患者の意向とその理由が不明
- 代理決定者自身の希望・意向・ニーズと患者の意向を区別することの困難さ
 - 例) こどもである患者の意向を尊重することと、親として行うべきことのジレンマ

代理決定者一より良い代理意思決定のために

- 代理決定者をあらかじめ選定する
- 代理決定者ととともに今後の治療・ケアについて話し合い、その過程を共有する
 - 患者にとって大切なこと、価値観、希望、を共有することができる

代理決定者を選定する…

- 万が一体調が悪くなった場合、ご自分の意向を医療従事者に伝えることができなくなることがあります
- 病状によっては、病気の治療やケアについて、ご自分で決めることが難しくなることがあります

代理決定者と意思決定を共有する

- 代理決定者と、家族と、
- 継続的に長期的に時間を共有
- 外来での医療者を含めた話し合い
- 家庭でのインフォーマルな語り
- 複数の代理決定者がいるとき（もしくは想定されるとき）
 - 記録を残し共有

ACP導入研修 (応用編 ①)

1. アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは.
2. “りんく塾”開講の目的.
3. 代理決定者について理解する.
4. 療養上の希望を共有する. →ロールプレイ

《コミュニケーションスキルの向上》

《ACPファシリテーターの育成》

希望・大切にしていること、 してほしくないことを尋ねる

- 生活や療養の上で一番大切にしていることはどんなことですか？
- 今後どのような治療を受けていきたいか具体的な希望はありますか？
- 逆に今後これだけはしたくないということはありませんか？
- それはどうしてですか？具体的に教えてください

ロールプレイ時の留意点

- 退院後の相談の場面です。
- ご本人、ご家族の想いを確認しましょう。
- 入院生活のこと、今後のこと、療養上の不安などをお聞きしましょう。

ロールプレイトレーニング（例①） （介護施設編）

- Aさん（80代・男性）。
- 誤嚥性肺炎にて、B病院に入院され、治療後、退院をされた。
- 嚥下機能が低下してきており、今後の栄養摂取方法について、主治医から考えておいた方がよいのではと言われた。
- 介護施設に再入所時の場面を想定。

ロールプレイトレーニング（例②） （在宅事業所編）

- Aさん（80代・男性）.
- 誤嚥性肺炎にて、B病院に入院され、治療後、退院をされた.
- 嚥下機能が低下してきており、今後の栄養摂取方法について、主治医から考えておいた方が良いのではと言われた.
- 退院後の初回訪問の場面を想定.

ロールプレイトレーニング（例③） （病院編）

- Aさん（80代・男性）.
- 誤嚥性肺炎にて、B病院に入院され、治療後、退院をされた.
- 嚥下機能が低下してきており、今後の栄養摂取方法について、主治医から考えておいた方が良いのではと言われた.
- 退院後の初回受診の場面を想定.

ロールプレイ

- 3人1組になります.
- 相談役、ご本人役、ご家族役を決めてください.
- ご家族役は(妻・長男・長女)で自由に選択してください.
- ご家族役は時間内は役を演じてください.
- 演じる準備(1分)、ロールプレイ(5分)、振り返り(5分)

振り返り

これまでの生活を振り返り、今後の人生、生活、医療／介護
について話し合うことができる。

- 「入院生活のこと、今後のこと、療養上の不安など」聞くことができましたか。
- 本研修を振り返り、話し合いで難しかったこと、感想や今後の課題などを自由に話し合ってみましょう。